



新しい春、はじめての春



いままで経験したことのない春がやってきました。多くの人たちにとって初めて経験する社会状況だと思えます。暮らし方や働き方も変わりましたが、豊かに生きていくヒントを図書館で見つけていただければ幸いです。

交流する

お友達とお茶を飲みながらおしゃべりをしたり、みんなでわいわいと食事をしたり、いままで当たり前だったことが難しくなりました。

もしスマートフォンに触れる機会があったら、ぜひお友達と交流する道具として使ってみてください。電話やビデオ通話、文章でのやり取りなどをすることができます。もちろん、紙の手紙などを使った交流も楽しいでしょう。

図書館にはスマートフォンを使うときや、絵手紙を書くときに参考になる本がありますので、ぜひご活用ください。



エディポックほか著「できる大人の手習い帖 スマホ知りたいこと100選」(インプレス、2019年)

考える



在宅で仕事をする方が増えています。会社に行って仕事をするのとは、また違う工夫が必要かもしれません。

PCやインターネットを使った道具を使うための工夫や、一人で考えたり独学するとき、ちょっとした工夫や考える筋道などのヒントをくれる本も図書館にありますのでご利用ください。

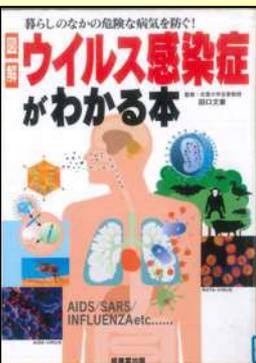


篠原 信著「ひらめかない人のためのイノベーションの技法」(実務教育出版、2020年)

知る

“彼を知り己を知れば百戦殆ふからず。”(「孫子」謀攻篇)

台湾が新型コロナウイルスの感染拡大の抑え込みに成功したのは、2003年のSARSウイルス流行への対応の失敗に学んだからだ、といわれています。間違っていた考え方を直し、制度を整え、行政が効果的に活動し、何より一般の人々が正しい知識を持って対処出来たのです。



田口文章監修「図解ウイルス感染症がわかる本」(成美堂、2005年)

私たちも新型コロナウイルスとの戦いを生き延びるために、正しい情報を手に入れること、そのためには受け取った情報が正しいのか、インターネットや新聞、

テレビから得られる情報は正しいのか、確認できるようにしておくことが大切です。

図書館は、みなさんにいろいろな本を使っていただくことで、そのお手伝いをしたいと考えています。

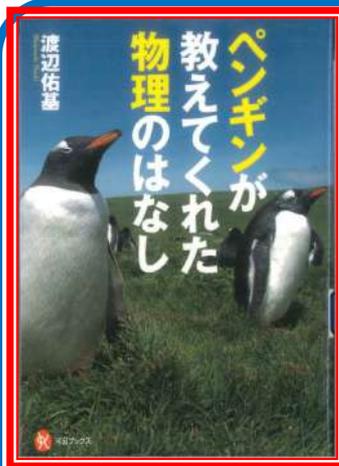
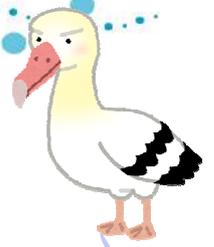


松本一弥著「ディープフェイクと闘う」(朝日新聞出版、2019年)





ゆっくり楽しむ課題図書



渡辺 佑基 / 著
『ペンギンが教えてくれた物理のはなし』
(河出書房新社)

～ ペンギンはどう潜る? ～

「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書を大人の皆様も、読んでみませんか？テーマが幅広いので、色々な読書体験ができます。今回は高校生向けの本を集めてみました。

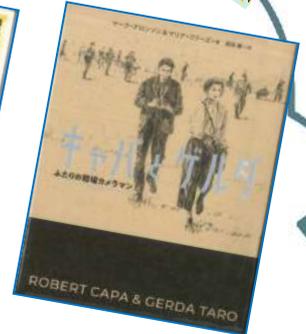
「バイオロギング」という動物の生態調査方法を、ご存知ですか？動物に記録計をつけて、動物自身にデータをつけてもらう方法です。「一番速く泳ぐ」「一番遠くまで飛ぶ」「一番深く潜る」ために、物理的障害に順応する、生体の様子がドラマチックです。



この本もおすすめてです！



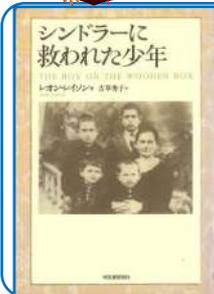
ヴォーンダ・ミショー・ネルソン / 著
原田 勝 / 訳
『ハーレムの闘う本屋
ルイス・ミショーの生涯』
(あすなろ書房)



マーク・アロンソン / 著
原田 勝 / 訳
『キャパとゲルダ
ふたりの戦場カメラマン』
(あすなろ書房)



他にこんな本もあります！



筆者は、「シンドラーのリスト」の最年少者でした。「少年の目」から見た戦時下の、ユダヤ人家族の体験が、静かな文章で、記されています。

レオン・レイソン / 著 古草 秀子 / 訳
『シンドラーに救われた少年』
(河出書房新社(版元品切中))



もしも、あなたが震災の被災者で、「被災者は、かわいそうな人だから」と、言われ続けたら…。描かれているのは、16歳の心の軌跡ですが、大人として、考えさせられる一冊です。

濱野 京子 / 著
『この川のむこうに君がいる』(理論社)

木の図書館イベント情報

昨年度は、新型コロナの感染状況から、中止されたイベントが数多くあり、お客様と同様に、スタッフにとっても、さびしい一年でした。

例年、各種のイベントを開催することで、図書館への興味を持っていただくと同時に、お客様とスタッフとの距離をちぢめてくれる良い機会となっております。

まだまだ、予断の許されない状況ではありますが、新しい年度をむかえ、木の図書館でも、さまざまなイベントを、企画しております。適宜、館内や木の図書館ホームページなどでイベントの詳細情報を発信いたしますので、

詳しくは、そちらをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。



子どもの木



木の図書館 バースデーおはなし会

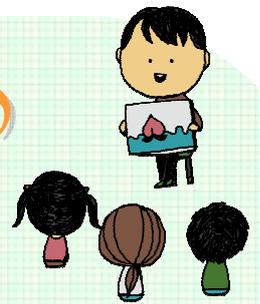


4月29日(木・祝)で木の図書館は9さいになります！

いつものおはなし会とはちょっとりちがう、
トクベツなおはなし会を1階ホールでおこないます。
みなさまのご参加、おまちしています♪



紙芝居を楽しもう♪ ～乗り物編～



今年度は紙芝居についてご紹介していきます。
絵本とはまた違った楽しみ方のできる紙芝居。ぜひ読んでみてください！

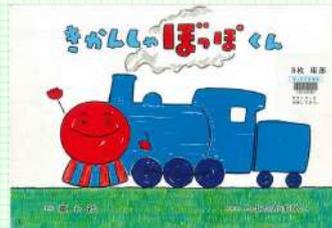
のりものプッパー！



作・絵・おあいじゃんこ 制作・教育画劇

なんの乗り物か
あてっこしながら
楽しめるよ！

『のりもの プッパー！』
おおい じゅんこ／作・絵 (教育画劇)



ぼっぼくんは
くるまのぶっぶくんと
あそべるかな？

『きかんしゃ ぼっぼくん』
とよた かずひこ／脚本・絵 (童心社)



さいご、アッと
おどろくことが！

『はたらくくるま だいかつやく』
オームラ トモコ／作・絵 (教育画劇)



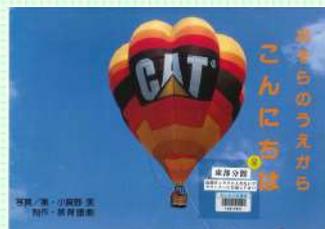
ノビールくんたちの
かつやくを見よう！

『しゅつどう！はしごしゃノビールくん』
ミノオカ・リョウスケ／脚本・絵 (童心社)



おてがみが
どのようにして
運ばれているかが
わかるよ。

『おてがみを はこぶ ゆうびんしゃ』
元浦 年康／作 (教育画劇)



そらをとぶ
ねつききゅうが
であったのは？

『おそらのうえからこんにちは』
小賀野 実／写真・案 (教育画劇)



これからの木の図書館

連絡先
木の図書館
電話:04-7145-8000

郷土へのいざない vol. 28 ～近隣の国指定重要文化財 ②旧花野井家住宅

旧花野井家住宅は、流山市前ヶ崎にあった花野井四郎氏の住宅を、昭和46年(1971年)野田市が寄贈を受け清水公園の近くに移築したもので、17世紀後半のものだと推定される住宅です。1969年(昭和44年)6月20日に国の重要文化財に指定されました。

花野井家には、400年程前の位牌や武蔵型板碑など残されていたことから、この城に属していた地侍の出身で、小金城主・高城氏の家臣だったのではないかとされています。

現在、茅葺き屋根の保護のため、しばしば囲炉裏の煙で燻(いぶ)しています(囲炉裏の煙には防虫・放湿効果があります)。



土間から入って
右方向の「おくの間」



「なかの間」側から
部屋を見る。

4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

 は休館日
 は17:00まで開館
 はイベント

木の図書館カレンダー

休館日 月曜日(祝日の場合は火曜日)
月末日(土・日・祝日を除く)

開館時間 火曜日～土曜日 :9時30分～19時
日曜日、祝日 :9時30分～17時